

シンポジウム

# 裁判員裁判を 地域に根づかせるために

2017. **12/2** (土) 14:00-17:30

入場無料

@弘前大学人文社会科学部棟 4階多目的ホール  
(文京キャンパス内)

事前申し込み不要

## プログラム

### 第1部 〈講演〉

- ・藤井 剛 (明治大学文学部)  
「学校現場の法教育」

### 第2部 〈報告〉

- ・宮崎 秀一 (弘前大学教育学部)  
「地域の世代間対話を促す模擬裁判+模擬評議～『コミュニティ・コート』の構想～」
- ・飯 考行 (専修大学法学部)  
「裁判員制度を育てる市民活動—裁判員ラウンジと大学での模擬裁判を中心に」

### 第3部 〈パネルディスカッション〉

- 【コーディネーター】飯 考行
- 【パネリスト】藤井 剛、宮崎 秀一、法曹関係者、マスコミ関係者、裁判員経験者、学生など

裁判員制度が施行されて8年が過ぎましたが、制度が市民に十分に浸透したとは言い難い状況にあります。このシンポジウムでは、どうすれば市民に裁判員制度について深く考えてもらえるのか、そして市民が裁判を通じて地域の様々な問題を自分の問題として捉えることができるかについて考えたいと思います。そのため、学校教育における法教育の在り方や市民への裁判員制度の情報提供の先駆的な取り組みなどを紹介し、それらを踏まえて裁判員経験者を交えたパネルディスカッションを行います。

\*本シンポジウムは、JSPS 科研費 15K12979 の助成を受けて行われるものです。

〈問い合わせ先〉弘前大学人文社会科学部・平野 潔  
tel & fax : 0172-39-3199  
e-mail : k-hirano@hirosaki-u.ac.jp